

義務教育学校 ニュース

第6号 R6.3.28

義務教育学校の設置に係る進捗状況等についての進捗状況をお知らせします。

藍川小・藍川北中学校

- **校名決定 藍川北学園**
- R6年度は、藍川北中学校の改修工事や備品・消耗品整備、藍川小学校の校舎等解体実施設計等を進めます。
- 学校運営協議会、地域・保護者説明会を開催しました。説明資料やいただいたご意見等を紹介します。

芥見東小・藍川東中学校

- **校名決定 藍東学園**
- R6年度は、芥見東小改修工事実施設計等を進めます。

(校名に係る投票結果 芥見東小HP「<https://gifu-city.schoolcms.net/akutamihigashi-e/>」
藍川東中HP「<https://gifu-city.schoolcms.net/aikawahigashi-j/>」)

藍川小学校・藍川北中学校 義務教育学校の進捗状況について

藍川小学校・藍川北中学校学校運営協議会（R6.2.16（金））
保護者・地域の皆さま向け説明会（R6.2.27（火））

CONTENTS

1 義務教育学校整備事業について シート1-11

- (1) コンセプト 1
- (2) 方針 2-5
- (3) 実現するための方策 6-9
- (4) 藍川小学校の跡地利用 10
- (5) スケジュール 11

2 校名・校章・校歌・制服について 12-17

- (1) 協議状況等 12-16
- (2) スケジュール 17

3 教育目標・教育課程について 18

1 義務教育学校整備事業について

(1) コンセプト

多様な学びに応じた**教育環境**の向上
学校施設の**老朽化対策**の**一体的整備**の実現



児童生徒の学びと成長を保障する
「**未来の学校**」の**第一歩**

(2) 方針

1 個別最適な学び・協働的な学びの一体的な推進

2 異年齢の交流を最大限に生かした学び

3 教職員のウェルビーイングを高める執務環境

1 個別最適な学び・協働的な学びの一体的な推進

これまで

教員主体の一斉かつ画一的な学び

(児童生徒全員が黒板に向けた知識・技能習得重視の学び)



これから

児童生徒主体の「**個別最適・協働的な学び**」

- ・ 個別の興味・関心、習熟度に応じた「**個別学習**」
- ・ 子ども同士が教え、学び合う「**協働学習**」 など

【期待される効果】

「**主体性**」、「**表現力**」、
「**課題設定・解決能力**」、
「**コミュニケーション能力**」等の育成

2 異年齢の交流を最大限に生かした学び

これまで

限られた場面での異年齢交流

(小中合同の授業や清掃活動など)



これから

「日常的な異年齢交流」の実現

・学校行事、児童生徒会活動、給食、掃除など

学校生活のあらゆる場面で6歳～15歳までの異年齢交流

【期待される効果】

児童生徒の「**社会性**」の育成

(**協調性、コミュニケーション能力**等)

3 教職員のウェルビーイングを高める執務環境

= 教職員が心身ともに健康で働きがいを持って、児童生徒と元気に笑顔で活動できる環境

これまで

教職員一人ひとりが固定席の職員室

(遠い席の職員と会話する機会は打合せや会議に限定)



これから

職員室に「フリーアドレス」を導入

- ・ 教職員達の自然な会話、児童生徒に関する積極的な情報交流
- ・ 職員室をコンパクト化、収納の一元化とペーパーレス化
- ・ リフレッシュ空間、訪れる児童生徒のカウンターを設置

フリーアドレス=自分の固定席を持たず、自由席で仕事をするスタイル

【期待される効果】

- ・ 教職員同士のコミュニケーションの活性化
- ・ 児童生徒が訪れやすい、相談しやすい雰囲気醸成

(3) 実現するための方策

1 普通教室・特別支援教室の刷新

- **多様な学び**のスタイルに**柔軟に対応**する
可変性のある教室空間
 - ・教室の前面・背面は「一面のホワイトボード」
 - ・低学年でも移動が容易な「キャスター付きデスク」
- **教室、廊下、探究の部屋**を一体的に利用し、**どこでも学べる空間**
 - ・教室の廊下側の壁は「開閉可能な可動間仕切り」

2 探究の部屋の設置

- **目的に応じて柔軟**に変えられる
ラーニングスペース（学びの空間）
 - ・ 「図書館と連動」させたスペース
⇒ 読み聞かせ等の異学年交流
 - ・ 「自由に個別学習・協働学習」ができるスペース
⇒ 個別最適・協働的な学びのダイナミックな展開

3 集いの広場、コミュニティルーム/ランチルームの設置

○ 多様なコミュニケーション、 食事を通しての異年齢交流の場

【集いの広場】

- ・ 壁面に一面のホワイトボード、ステージ床シート
⇒ 児童生徒、保護者、地域の方々が集う
「日常での異年齢交流」の場

【コミュニティルーム/ランチルーム】

- ・ 給食時等に交流がしやすいテーブル、椅子
⇒ ランチや全校集会等の「異年齢交流」の場
保護者や地域の方々との日常的な交流の場

4 職員室の再整備

- **児童生徒の支援・情報共有のためのコミュニケーション**がとりやすい環境
 - ・ フリーアドレスデスク、壁面収納スペース
 - ⇒ 教職員の日常的なコミュニケーションを誘発
休息スペースでのリフレッシュ
 - ・ 児童生徒が話しに来やすい面談カウンター
 - ⇒ 子どもの話をいつでも、どこでも聴くことができる

(4) 藍川小学校の跡地利用

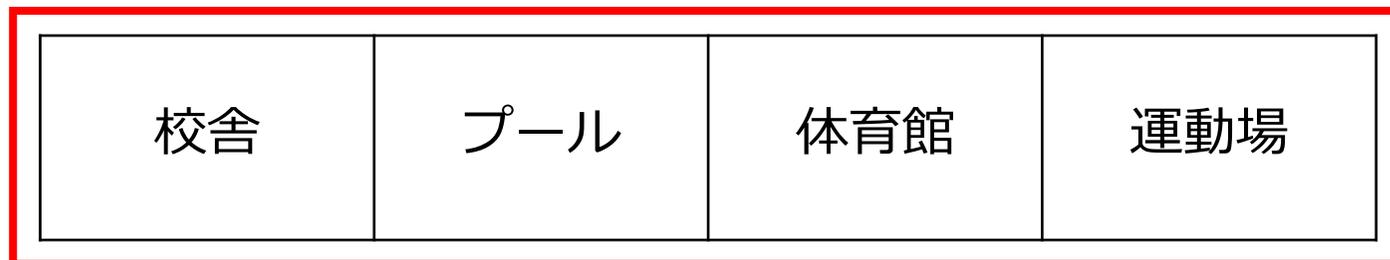
【方針】

他部局の利用の意向、地域の利用状況等を踏まえ、

- ・校舎・プール：解体
- ・体育館・運動場：活用検討

学校として利用

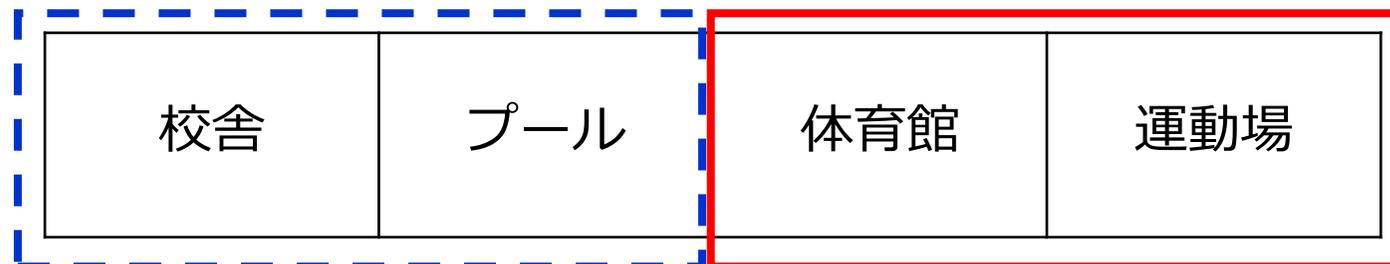
～R7.3.31



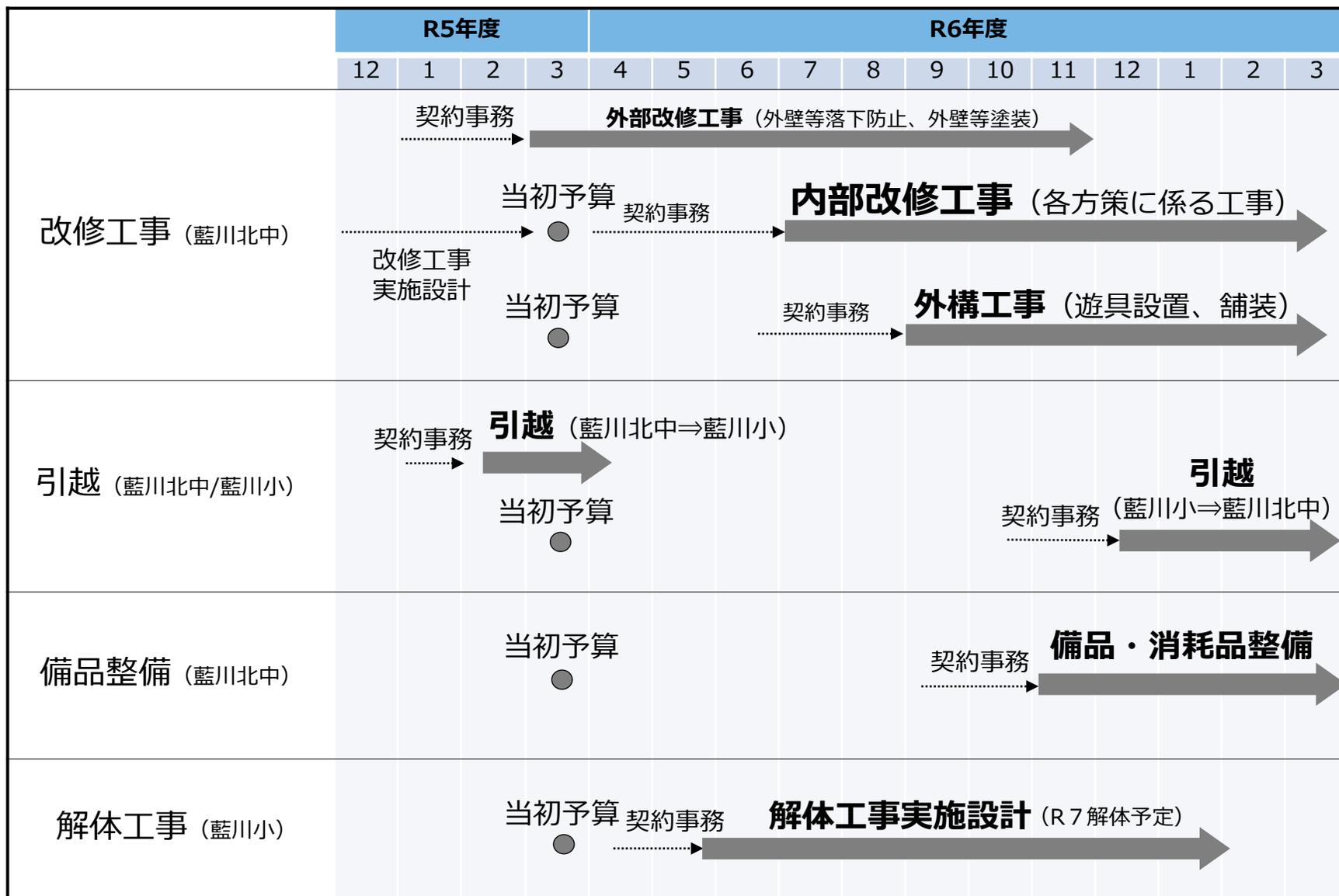
解体

活用検討

R7.4.1～



(5) スケジュール



2 校名・校章・校歌・制服

(1) 協議状況等

校名案

藍川北学園

【経緯】

- ・ R5.5.31 学校運営協議会で校名案の選定方法を協議
- ・ R5.7.5 学校運営協議会でアンケートの実施を協議
- ・ R5.7.14～31 校名に関するアンケートの実施
- ・ R5.8.23 校名案「藍川北学園」を学校運営協議会で選定
- ・ R6.1.12 学校運営協議会が校名について、
教育委員会へ要望書を提出
- ・ R6.1.17 教育委員会会議にて校名案決定

【今後の予定】

- ・ R6.3月岐阜市議会の条例改正をもって、校名最終決定

校章案



協議状況	<p>① 藍川北学園を校名とした場合の校章デザイン案を美術科教員が作成、学校運営協議会で選定（3案）</p>
今後の予定	<p>② 児童生徒が 3つの案について投票を行う。</p> <p>③ 投票結果をもとに、 学校運営協議会で1点選定</p>

デザイン	コンセプト
	<ul style="list-style-type: none"> ○三本線は、開校当時の教育目標を表す。 ○三本線の上部の切れは、「向上して大きく羽ばたけ」という願いを表す。 ○「藍北」は、「藍川北学園」の名を表す。
	<ul style="list-style-type: none"> ○中央の「藍」と背景の「北」は、清流長良川の豊かな流れと、八方に向かってたくましく伸びゆく生徒の姿を表す。 ○三本線とその上部の切れは、上記と同じ。
	<ul style="list-style-type: none"> ○「藍」と「北」、三本線とその上部の切れは、上記と同じ。 ○流れのある三本線は、「循環」を表す。地域や学校で学んだことを生かしながら社会に還元し、いずれは地域に貢献しようという思いを持つ子になってほしいとの願いを表す。

校歌案



協議状況	①義務教育学校の校歌を新たに制作した上で、現行の校歌を愛唱歌等として残す方向で決定
今後の予定	②校歌の 単語・フレーズ募集 (現在募集中 R6.1.29～R6.2.29) ③ 学校運営協議会が歌詞作成 ④ 作曲家に作曲を依頼 ⑤ 作曲家との調整、校歌完成

制服案



協議状況	<ul style="list-style-type: none">①7～9年生の制服を ブレザーへ移行する方向で決定②制服メーカー選定（プレゼンテーション） → 制服メーカーの決定
今後の予定	<ul style="list-style-type: none">③デザインの検討（ブレザー、スラックス）④新制服の決定（ネクタイ・エンブレム等）⑤制服メーカーとの契約 保護者説明会での新制服の発表⑥各販売店での採寸、販売

(2) スケジュール

※条例改正や予算の議決がなされた場合のスケジュールです。
検討状況等によってスケジュールを変更します。

		R5				R6											
検討状況		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
校名	(案) 藍川北学園			●	●												
				教育委員会会議 (条例改正)	市議会 (条例改正)												
						校名最終決定											
校章	【デザイン作成方法】 ①学校運営協議会が案作成 ②児童生徒が投票 ③学校運営協議会で1点選定			①案作成		②投票		③選定									
				教育委員会会議 (予算：校旗等)	市議会 (予算：校旗等)			教育委員会 への報告									備品発注
				●	●			●									
校歌	【制作方法】 ①フレーズ等募集 ②学校運営協議会が歌詞作成 ③作曲家に依頼 ④作曲家との調整、校歌完成			①募集		②歌詞作成		③作曲家に依頼		④曲制作							
				教育委員会会議 (予算：報償費)	市議会 (予算：報償費)												教育委員会 への報告
				●	●												●
制服	ブレザーへの移行の方針			保護者 説明	メーカー選定			新制服 決定		制服メーカー との契約							
				●	●			●		●							
						デザイン検討											各販売店での販売

3 教育目標・教育課程について

検討中

① 教育目標

- ・ 現行の教育目標（小中一貫校）：立志・自主・連帯

② 特色ある教育課程

- ・ 他市の事例：全学年教科担任制、ふるさと学習

③ 指導体制

- ・ 児童生徒の発達に即した柔軟な学年区切り：
低・中・高ブロック 4 - 2 - 3

④ 学校生活（日課表）

- ・ 1～9年生の授業、休み時間、給食、掃除の時間等

⑤ 学校行事

- ・ 進級式、修了式、修学旅行、研修旅行等 etc.

いただいた主なご意見等

意見・質問	回答等
義務教育学校で多様な学びを推進することのだが、学校教育を変える勢いで進めていただきたい。	社会において必要とされている力を身につけるためには、探究的な学びが必要である。義務教育学校では、地域の方々の力もお借りしながら、児童生徒が将来生きる力を十分に伸ばせる教育を展開していきたい。
藍川小学校にある遊具を藍川北中学校に移設するのか。	整備基準に対応しつつ、より教育効果のある遊具を設置したい。
ランチルームでは、1～9年生が集まって食べるが、配膳はどのようにするのか。	配膳一つをとっても多くのことを学ぶことができる。1～9年生と一緒に食べることを活かした取組を考えていきたい。

意見・質問

回答等

日常的な異年齢交流を授業参観に限らず、様々な場面で見せていただけるとありがたい。

ウッドデッキやコミュニティルームを設置し、保護者や地域の方々がいつでも気軽に学校に来られるようにしたい。

1年生と9年生では身長差があるが、ランチルームの椅子はどのようにする予定か。

これから決めていくが、子どもたちが快適に給食を食べられるよう配慮していく。

小学生と同じ校舎で授業を受けることや引越し等が高校受験に影響しないよう配慮していただけるとありがたい。

引越しは高校受験に影響の出ない日程で行う予定である。

保健室や養護教諭の配置はどうか。

保健室を2か所つくり、養護教諭を2名配置する予定である。児童生徒の様子や養護教諭との関係性等を見ながら運用していきたい。

意見・質問

回答等

小学6年生の卒業式と中学1年生の入学式は、保護者は参加できるのか。

子どもたちの意見も取り入れながら柔軟に対応していく。6年生の修了式、7年生の進級式は、保護者の方に来ていただいで行いたい。

部活動はどうなるのか。

部活動の地域移行も全国的に進められている。地域の皆さまの力もお借りしながら取り組んでいきたい。

<説明会の様子>

